

つなげる力を、明日のために。トークネットのコミュニケーションマガジン「ジョイント」

# Joint

vol. 21  
2017 Dec.



山形新幹線E3系「つばさ」／山形県

未来への挑戦【特集インタビュー】

## 「世界とつなぐ」

“フェラーリをデザインした男”が説く 地方から世界へ発信するモノづくり  
工業デザイナー／KEN OKUYAMA DESIGN 代表 奥山清行氏

25周年特別企画

## TOHKnet 25年の歩み

導入事例【新たな価値をつくるビジネス】

東北6県9生協の安心で安定した通信環境を  
実現するためのネットワークを構築  
コープ東北サンネット事業連合様



# JoinT

CONTENTS

vol.21 2017 Dec.

「JoinT」バックナンバーは HP でご覧いただけます。  
<http://www.tohknet.co.jp/joint/>

## 03 未来への挑戦 [特集インタビュー]

### 「世界とつなぐ」

“フェラーリをデザインした男”が説く  
 地方から世界へ発信するモノづくり  
 工業デザイナー/  
 KEN OKUYAMA DESIGN 代表  
 奥山清行氏

## 07 25周年特別企画

### TOHKnet 25年の歩み

## 11 導入事例 [新たな価値をつくるビジネス]

東北6県9生協の安心で安定した通信環境を  
 実現するためのネットワークを構築  
 コープ東北サンネット事業連合様

## 13 地域の旬情報 JoinT's TOPICS

### 秋田の冬の風物詩

### 「横手の雪まつり」開催

### お客様紹介

岩手畜産流通センター様  
 (岩手県紫波町)

## 14 便利・お得・安心・確実な口座振替

日経BPガバメントテクノロジー  
 「自治体 IT システム満足度調査」  
 「ネットワークサービス(有線型)部門」  
 2年連続 1位獲得

## 読者プレゼント

山形五堰の一つ「御殿堰」が流れる商業施設「水の町屋 七日町御殿堰」。木造の町屋と、蔵を活用した趣のある空間です。  
 老舗の茶屋や呉服店、そば処、カフェなどのほか、奥山清行さんのショップ「KEN OKUYAMA CASA-Gotenzeki」もあります。

[表紙のイラスト]  
 2017年7月に開業25周年を迎えた山形新幹線E3系「つばさ」。2014年から運行している「つばさ」の外装デザインは、工業デザイナーの奥山清行さんによるものです。  
 赤から黄色に変わるグラデーションのラインは、山形特産の紅花をイメージしています。

## 創立25周年を迎えて

弊社は1992年10月に誕生し、今年で25周年を迎えました。

これも、ひとえに皆さま方の格別のお引き立てとご厚情によるものと、心より感謝しております。

この25年間で情報通信技術は飛躍的に進展する一方、お客様の通信環境はより複雑化しております。このような中で、弊社は主力であるネットワークサービスをより快適にお使いいただくための取組みの拡充はもとより、多様化するお客様ニーズにトータルで対応できるソリューション提案力を向上させ、お客様ビジネスの価値向上に貢献してまいりました。

今後とも「安心・安全なネットワークを基盤に、お客様にとって最適な情報通信環境を追求し、ともに事業と地域社会の未来に貢献します」というTOHKnetの使命を胸に刻み、精一杯努めてまいります。

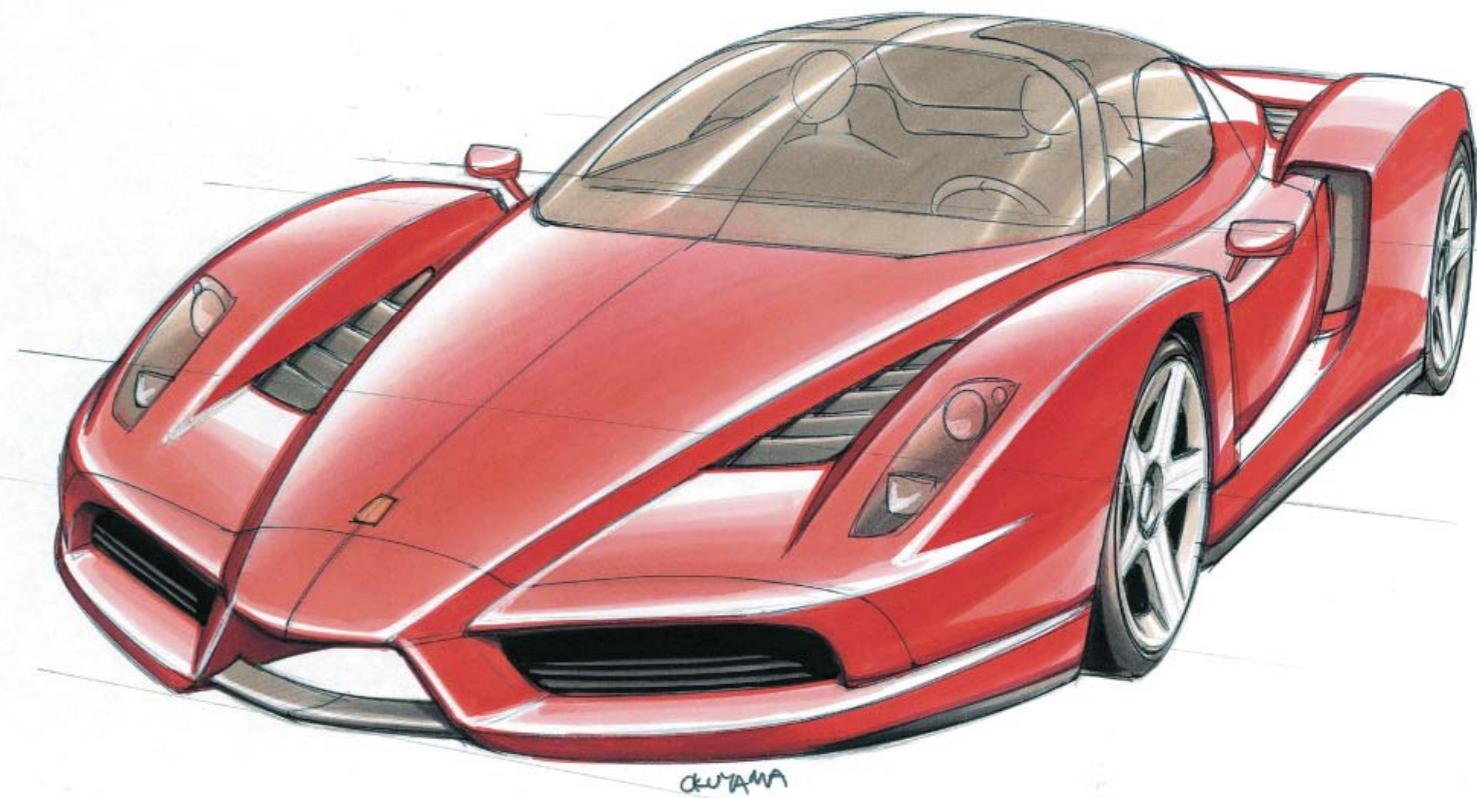
また、弊社は今年度、日経BP社発行の専門誌「日経BPガバメントテクノロジー 2017年 秋号」にて発表されました「自治体ITシステム満足度調査 2017-2018」の「ネットワークサービス(有線型)部門」において、2年連続で第1位を獲得することができました。弊社の日々の業務への取組み姿勢をご評価いただきました自治

体さまに心から感謝申し上げます。

25周年という節目の年に、お客様から高い評価をいただいた結果にお応えできるように、全社員一丸となって更なるサービス向上に努めてまいりますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。

取締役社長 佐久間 洋





## “フェラーリをデザインした男”が説く 地方から世界へ発信するモノづくり

2002年に発表された  
フェラーリ社創業55周年  
記念モデル「エンツォ・フェラーリ」のスケッチ。奥山さんは昨年、現物を購入しました。

世界を舞台に活躍する工業デザイナー、奥山清行さん。  
日本・アメリカ・イタリアを拠点に活動する、その行動力の原点は何なのか。  
そして、故郷・山形の職人の技を世界へ発信し続ける意味とは。  
海外で挑戦してきた奥山さんに、世界で通用する仕事術と  
モノづくりへの思いについて伺いました。



### 「世界とつなぐ」 工業デザイナー/ KEN OKUYAMA DESIGN 代表 奥山 清行氏 (おくやま きよゆき)

[プロフィール]  
1959年、山形市生まれ。ゼネラルモーターズ社(米)チーフデザイナー、ポルシェ社(独)シニアデザイナー、ピニンファリーナ社(伊)デザインディレクター、アートセンター・カレッジ・オブ・デザイン(米)工業デザイン学部長を歴任。フェラーリ エンツォ、マセラティ クアトロボルテなどの自動車やドゥカティなどのオートバイ、鉄道、船舶、建築、ロボット、テーマパークなどのデザインを手掛ける。

① 東京オフィス  
東京都渋谷区神宮前 2-27-14

② 山形ファクトリー  
山形県山形市東山形 2-13-3

③ 御殿堰ショップ  
山形県山形市七日町 2-7-6

④ ロサンゼルスオフィス  
「イタリアオフィス」

<http://www.kenokuyamadesign.com/>



**選択と決断で  
実績を積み上げる**

大学卒業後、カードデザインを学ぶため、1982年にアメリカに渡った奥山さん。その後、帰国するまでの四半世紀、アメリカのゼネラルモーターズ社、ドイツのポルシェ社、イタリアのピニンファリーナ社といった、世界を代表する車づくりの現場で働いてきました。

「その都度、YESかNOの選択と、挑戦の繰り返しでした。その中で、『迷つたらトライする』こと、「常に向上心を持つ」ことが必要だと学びました。まず、自分の仕事を好きでいられることが大切なんです」と振り返ります。

### プロの仕事を知る “運命の15分”エピソード

「イタリア人以外で初めてフェラーリをデザインした男」。

奥山さんを紹介する時、よく使われる言葉です。どのくらい凄いことなのか、『奥山清行』というデザイナーを紹介する上で、欠かせないエピソードがあります。

ゼネラルモーターズ社を退社した奥山さんは、1995年に、

車運をかけてチャンスを与えてくれたのです」と奥山さん。

プロは量をこなし、来るか来ないか分からないチャンスのために常に準備する。



① KEN OKUYAMA DESIGN が車両デザインを手掛けた、JR 東日本のクルーズトレイン「TRAIN SUITE 四季島」。

② 2017年8月に発表されたワンオフ新型車「Kode 0(ゼロ)」。

③ 奥山さんが手掛ける眼鏡ブランド「KEN OKUYAMA EYES」の STILE シリーズ「KO-212」。ドイツの「Red Dot Award:Product Design2015」を受賞。

もう一つの肩書き  
“社会システムデザイナー”

奥山さんは、工業デザイナーの肩書きのほかに、「社会システムデザイナー」とすることもあります。

「例えば料理は、食材を作る人、調理する人、食べる人に分けられます。どんなに良い食材でも、食べる人に届かなければ意味がない。食材の良さを活かして調理するのが料理人であり、デザイナーはその役割を担うものと考えています。だから、ものを開発・製造・販売まで、トータルでプロデュースするのが、社会システムデザイナーです」

作るものに惚れ込み、つながりを大切にする

「ものを作る時は、必ず自分でも実際にお金を払って使ってみる、何がお客様に必要とされるかを評価するのを絶対条件としています」と奥山さん。暮らしの豊かさは、置かれている状況や環境によって、求めるものが変化します。

「デザインが決定してから製品化されるまで、数年から數十年かかることがあります。自分が愛されるものは、流行に左右されず愛されるものであって

ほしい。だから本気で惚れ込んだものを作らなければいけないんです」と力説します。

現在、山形・東京・ロサンゼルスを拠点に、デザインコンサルティングのほか、オリジナルのワンドオフ車や眼鏡、インテリアプロダクトの開発から販売まで行う奥山さん。新潟県燕三条の金属器や、福井県鯖江の眼鏡とのコレクションのほか、2013年から2016年までは、有田焼開窯400周年の記念事業プロジェクトのプロデューサーを務めました。また、2013年に発表された近未来的なデザインのトラクターは大変な話題となりました。

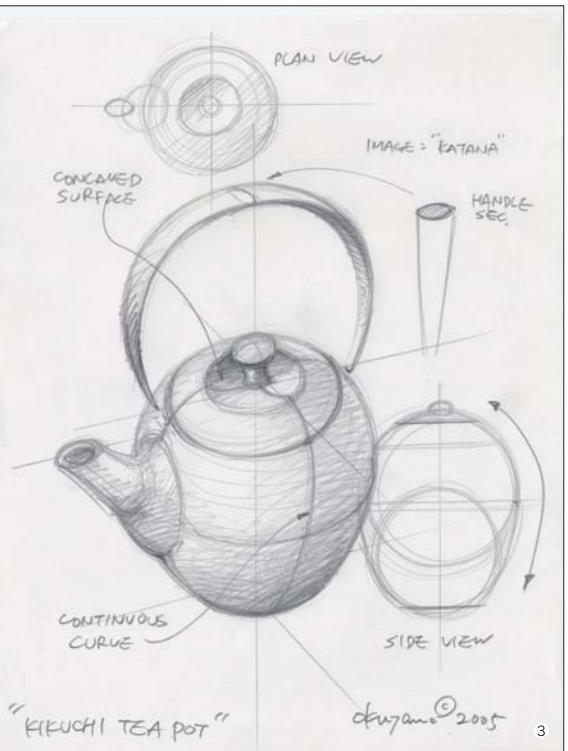
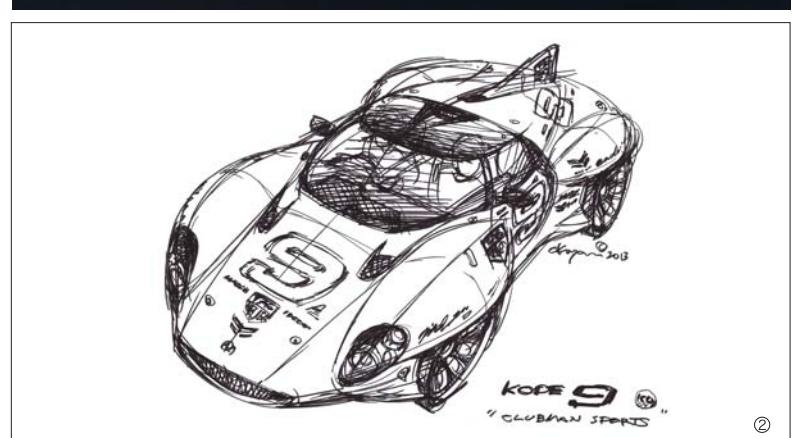
鉄道では、山形新幹線（E3系）・秋田新幹線（E6系）・北陸新幹線（E7系）などのデザイン、クルーズトレイン「TRAIN SUITE 四季島」のプロジェクトに参加。地域の地場産業を活かしたコンセプトの車両デザインを手掛けました。

「新しいところでは、電車の実績が航空会社のエアバスの仕事につながっています。まさに仕事が仕事を生んでいるわけですが、改めて人と人がつながってきた結果だと実感しています」

奥山さんのものづくりへの探求と挑戦はまだまだ続きます。

©TOHKnet25周年にちなんで、奥山さんの25年前と25年後について伺いました。

「1992年は、ポルシェ社からゼネラルモーターズ社に戻り、研究所の副所長をしていました。次の挑戦に向けていろいろ考え悩んでいた時期です。2042年は、あまりイメージできないですが、その時々で自分なりに考え、選択し決断したら実行する人生を歩んでいると思います」

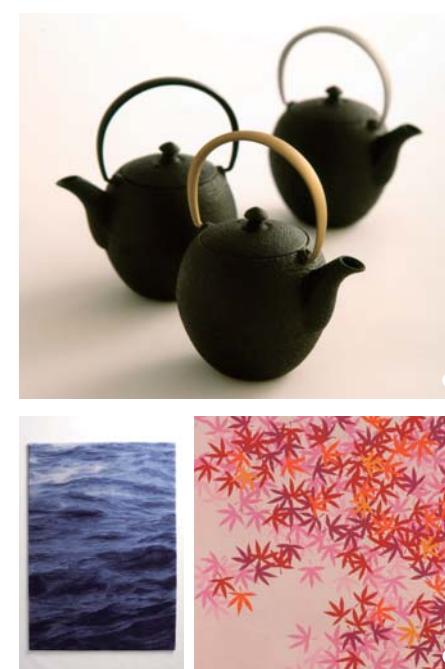


①②2013年に発表された「Kode 9」とデザイン画。Kode 9は、レースカーとスポーツカーの中間に位置するライトウエイトスポーツがコンセプト。  
③山形銘物・和鉄ボットのデザイン画。

## 人の暮らしを豊かにするモノづくりのシステムを作る。



①天童木工と開発した椅子「ORIZURU」。  
②菊地保寿堂と開発した山形銘物の和鉄ボット「MAYU」。  
③オリエンタルカーペットと開発した高級絨毯「CRAFTON」。



## 東京を経由せず、山形から世界へ発信する。

**山形のカロッツェリア**

2006年、奥山さんはピニン・ファンフェリーニ社を退社し、故郷の山形市に「株式会社KEN OKUYAMA DESIGN」を設立しました。

「当初はイタリアに作ることや、アメリカで続けることも考えました。しかし、デザインとグラウンドが非常に大切と考え、やはり自分のルーツは日本であり、生まれ故郷の山形に戻るのが自然だったんです」

奥山さんはピニン・ファンフェリーニ社に在籍中、山形のものづくり企業と「山形カロッツェリア研究会」を立ち上げ、商品開発に取り組んでいました。

「カロッツェリアは、特別注文で車を製作する中小企業の

人生を決めた15分の前には、それこそ何千、何万枚ものデッサンがあったのです。

「来るか来ないか分からない“その日”的に、常に準備をしているのがプロであり、それがアマチュアとの違いです」

長年、海外の第一線のデザインの現場で活躍してきた奥山さんの言葉には、説得力があります。

世界へ発信する

**山形のカロッツェリア**

2006年、奥山さんはピニン・ファンフェリーニ社を退社し、故郷の山形市に「株式会社KEN OKUYAMA DESIGN」を設立しました。

「当初はイタリアに作ることや、アメリカで続けることも考えました。しかし、デザインとグラウンドが非常に大切と考え、やはり自分のルーツは日本であり、生まれ故郷の山形に戻るのが自然だったんです」

奥山さんはピニン・ファンフェリーニ社に在籍中、山形のものづくり企業と「山形カロッツェリア研究会」を立ち上げ、商品開発に取り組んでいました。

「カロッツェリアは、特別注文で車を製作する中小企業の

人生を決めた15分の前には、それこそ何千、何万枚ものデッサンがあったのです。

「来るか来ないか分からない“その日”的に、常に準備をしているのがプロであり、それがアマチュアとの違いです」

長年、海外の第一線のデザインの現場で活躍してきた奥山さんの言葉には、説得力があります。

世界へ発信する

**山形のカロッツェリア**

2006年、奥山さんはピニン・ファンフェリーニ社を退社し、故郷の山形市に「株式会社KEN OKUYAMA DESIGN」を設立しました。

「当初はイタリアに作ることや、アメリカで続けることも考えました。しかし、デザインとグラウンドが非常に大切と考え、やはり自分のルーツは日本であり、生まれ故郷の山形に戻るのが自然だったんです」

奥山さんはピニン・ファンフェリーニ社に在籍中、山形のものづくり企業と「山形カロッツェリア研究会」を立ち上げ、商品開発に取り組んでいました。

「カロッツェリアは、特別注文で車を製作する中小企業の

自動車工房で、イタリア的なものづくりを代表する言葉です。

その仕組みを山形のものづくりに活かそうと考えました。

形铸物の菊地保寿堂、木工家

具の天童木工や多田木工、手

織りカーペットのオリエンタル

カーペットなどがメンバーとし

て参加してくれました」

そして2006年、この山形の高いレベルの技術を世界にアピールするため、フランス・国際インテリア見本市「メゾン・エ・オブジェ」に出演。「山形工房」と名付けられたブースに展示された作品は好評を博しました。

当時、東京ではなく地方から世界に発信するという発想は少なく、注目を集めました。

「イタリアなどでは地方の会社が大都市を経由しないで直接販売を行います。市場からの情報は、ものづくりにとってとても重要であり、市場からすると、実際に作った人との話は興味深いです。機能性や値段だけでなく、背景やストーリーが非常に重要で、価値をさらに高めます。だから、日本も東京を経由しないで、実際に作った地方のものづくり会社が、直接発信する方が『こだわり』や『価値』が伝わると考えました」



# TOHKnet 25年歩み

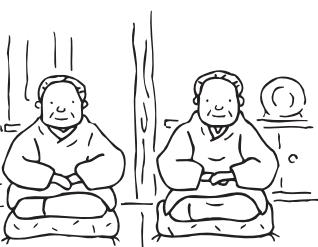
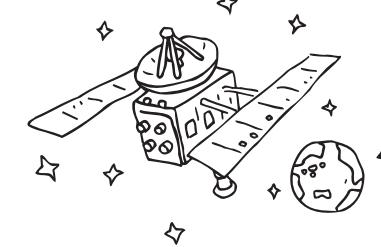
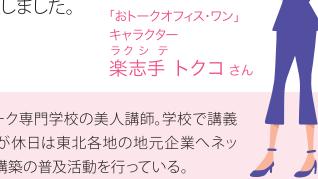
TOHKnetは1992年10月に誕生し、通信会社として事業を開始しました。その時代を象徴する社会の出来事や話題とともに、TOHKnetの25年の歩みを振り返ります。

## 社会の出来事・話題

## 当社の動向

## 社会の出来事・話題

## 当社の動向

2002 (平成14年)	2001 (平成13年)	1998 (平成10年)	1994 (平成6年)	1992 (平成4年)
<ul style="list-style-type: none"> <li>ユーロ紙幣・硬貨流通開始</li> <li>小柴昌俊(物理学)・田中耕一(化学)ノーベル賞受賞</li> <li>宮城県沖M6.3地震発生</li> <li>拉致被害者5人が24年ぶりに帰国</li> <li>サッカーW杯日韓共同開催</li> <li>カメラ付き携帯電話が主流に</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>NYで同時多発テロ(9.11)発生</li> <li>国内初BSE感染牛が見つかる</li> <li>しし座流星群、歴史的大出現</li> <li>ベルリンマラソンで高橋尚子が世界最高記録</li> <li>皇太子妃殿下雅子様がご出産。愛子様誕生で、JR仙山線「愛子(あやし)駅」が注目。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>郵便番号が5桁から7桁に</li> <li>火星探査機「のぞみ」打上げ</li> <li>エルニーニョ現象</li> <li>車のナンバープレートが3桁に。希望番号制度実施</li> <li>長野五輪開催</li> <li>スピードスケート・清水宏保、モーグル・里谷多英金メダル</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>関西国際空港開港</li> <li>向井千秋、日本人女性初宇宙飛行</li> <li>リレハンメル五輪開催(ノルディック複合団体で金メダル)</li> <li>「ブレイステーション」「セガサターン」など次世代ゲーム機発売ラッシュ</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>東海道新幹線「のぞみ」開通</li> <li>毛利衛、スペースシャトル・エンデバー号で宇宙へ</li> <li>山形新幹線開通</li> <li>パレスコナ五輪開催(水泳・岩崎恭子金メダル)</li> <li>「きんさん・ぎんさん」が流行語大賞</li> </ul> 
<b>2002W杯のTV中継回線を提供</b> <p>6月1日、新潟スタジアム“ビッグスワン”で国内最初の試合「アイルランド・カメリーン戦」がキックオフ!宮城スタジアムで行われた「日本・トルコ戦」など、2会場6試合の熱戦を全世界にテレビ中継する一端を担いました。また、この年の11月、藤崎大町ビルから電力ビルへ本社を移転しました。</p> 	<b>ISP向けのADSLサービスをスタート</b> <p>国内のインターネット接続需要が急激に拡大する中、6月からADSL接続サービスを開始。事実上初のコンシューマ向けサービスということもあり、予算・人員の確保などに奔走、36エリアにて1.5Mのみのサービスを提供。2002年以降、134エリア、8M・12M・24Mサービスまで順次展開。</p> 	<b>インターネット接続サービス提供開始</b> <p>通信需要が急激に伸びてきた1996年度以降ネットワークサービスへの参入が相次ぐ中、専用線IP接続によるTOCNサービスの実験を開始。実証実験により蓄積した技術力をもとに4月1日、サービスをスタート。</p>  <p>TOCN実証実験開始</p>	<b>専用サービスで事業開始</b> <p>6月1日、待望の営業開始(アナログ伝送、一般デジタル伝送、高速デジタル伝送サービスでスタート)。当時の業務区分については「長距離系」「地域系」と明確な区分があり、NTTあるいは長距離系事業者との相互接続が必要でした。</p>  <p>ネットワーク竣工修祓式</p>	<b>企画調査会社としてスタート</b> <p>10月27日、東北電力における社内検討結果により、事業化へ向けた企画調査会社として設立。事業会社への移行に向け、企業化調査や需要予測といった課題の検討をはじめ、増資対策から社内諸規定・基準の整備などの業務に追われる日々でした。</p>  <p>当時の本社、藤崎大町ビル</p>
<b>2011 (平成23年)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災M9.0発生</li> <li>4月に東北新幹線が全線復旧</li> <li>霧島連山の新燃岳が189年ぶりに噴火</li> <li>九州新幹線全線開通</li> <li>なでしこジャパンがサッカー女子W杯で優勝</li> </ul> 	<b>2010 (平成22年)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>家電・住宅エコポイント制度</li> <li>根岸英一・鈴木章・リチャード・ヘック3博士がノーベル化学賞受賞</li> <li>東北新幹線八戸-新青森間開通</li> <li>上海万博開催</li> <li>小惑星探査機「はやぶさ」地球に帰還</li> </ul> 	<b>2007 (平成19年)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>郵政民営化がスタート</li> <li>ねんきん特別便発送開始</li> <li>能登半島沖地震M6.9発生</li> <li>「ハニカミ王子」石川遼、プロゴルフ大会で日本史上最年少(15歳)優勝</li> <li>東京マラソンがスタート</li> </ul> 	<b>2006 (平成18年)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>携帯電話MNP運用開始</li> <li>表参道ヒルズ開業</li> <li>秋篠宮紀子様が男子(悠仁親王)ご出産</li> <li>トリノ五輪開催(フィギュア・荒川静香金メダル)</li> <li>甲子園で「ハンカチ王子」(早稲田実業・斎藤佑樹投手)に注目</li> </ul> 	<b>2004 (平成16年)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>1万円札・五千円札・千円札の新デザイン紙幣発行</li> <li>新潟県中越地震M6.8発生</li> <li>インドネシア・スマトラ島沖地震M9.1発生</li> <li>アテネ五輪開催(柔道・田村亮子、水泳・北島康介、マラソン・野口みづき金メダル)</li> <li>東北楽天ゴールデンイーグルス誕生</li> </ul> 
<b>仙台中央データセンター開設</b> <p>8月、仙台市中心部の利便性に優れたエリアに「仙台中央データセンター」を開設。災害リスクに備えた設備設計、電源供給システム、セキュリティシステム等、サポート体制と最高水準のサービスを提供します。</p>  <p>データセンター</p>	<b>TOHKnetモバイルデータカード(モバイルデータ通信サービス)提供開始</b> <p>7月、KDDIのデータ通信網を利用して提供する、法人のお客さま向け高速モバイル通信サービス「TOHKnetモバイルデータカード」の提供を開始しました。</p>  <p>モバイルネットワークを使って外出先からサーバーへアクセス</p>	<b>おトーカオフィス・ワン提供開始</b> <p>VPNサービスの低価格化が進む中、主力サービスである「高速イーサネット網サービス」をベースに、ベストエフォート型サービス「おトーカオフィス・ワン」をリリースしました。</p> <p>「おトーカオフィス・ワン」キャラクター ラクシテ 樂志手 トクコさん</p> <p>ネットワーク専門学校の美人講師。学校で講義しているが休日は東北各地の地元企業へネットワーク構築の普及活動を行っている。</p> 	<b>大型案件の相次ぐ受注</b> <p>移動体向けイーサ回線などの大型案件の受注が相次ぎ、伝送端局や光ファイバ幹線の新設など、大規模な工事を全社体制で取り組むことでお客様の希望納期で提供することができました。</p> 	<b>IP電話サービス提供開始</b> <p>1月に050番号を利用したIP電話サービスをスタート。5月に「トークIPフォン・オフィス」、11月に022-799-XXXXなどの0ABJ番号を利用した「トークIPフォン・オフィスplus」を始めました。</p> 

## 最近の動向

仙台市民会館が  
「トークネットホール仙台」に2017年  
4月

仙台市を代表する音楽・文化施設の一つとして市民に親しまれている「仙台市民会館」のネーミングライツ（施設命名権）を取得しました。4月1日より、名称は「トークネットホール仙台」となりました（契約期間：2017年4月1日～2020年3月31日）。



「トークネットホール仙台」

## 顧客満足度第1位に選ばされました

2017年  
9月

日経BP社発行の専門誌「日経BPガバメントテクノロジー2017年秋号」で発表された「自治体ITシステム満足度調査2017-2018」の「ネットワークサービス(有線型)部門」において、第1位を獲得しました。前年に引き続き2年連続、通算5回目の受賞となります。



「日経BPガバメントテクノロジー2017年秋号」に掲載されたインタビュー誌面

## 「トークネット光」のラッピングバス広告が登場

「トークネット光」のラッピングバス広告を展開。ナビゲータ「トークオッカ」が全面に登場し、サービス紹介をしています。2017年11月から、仙台市、青森市、秋田市、盛岡市、山形市で運行しています。

(2017年12月から新潟市、福島市でも運行)

2017年  
11月～

## 近年のプロモーション展開

## ナビゲータ「トークオッカ」誕生

2016年  
1月

オーストラリアのロットネスト島に生息する、有袋動物“クオッカ”がモデルです。ナビゲータとしてホームページ、テレビCM、パンフレットなどに登場し、当社のサービスを紹介しています。

仙台国際空港旅客ターミナルビル  
国内線出発ロビー広告2016年  
8月～

客室乗務員姿のトークオッカが、「トークネット光」と「仙台中央データセンター」を中心としたサービスを紹介。仙台国際空港の国内線出発ロビーに掲載しています。



## 「トークネット光」テレビCM

2016年  
3月～

オフィスやお店に最適化した光電話とインターネットサービスの「トークネット光」のテレビCMが、2017年3月からスタートしました（放送期間、放送エリアは限定）。

※右の画像は2017年11月～放映されたテレビCM（2種）

JR 仙台駅構内  
デジタルサイネージ広告2016年  
10月～

新幹線車掌さんの制服や、すずめ踊りのはっぴ姿のトークオッカが、「トークネット光」と「仙台中央データセンター」を中心としたサービスを紹介。仙台駅の中央口のエスカレーター付近でご覧いただけます。

2014  
(平成26年)

- 消費税率8%に
- 御嶽山噴火
- 赤崎勇・天野浩・中村修二ノーベル物理学賞受賞
- 富岡製糸場、世界文化遺産登録
- 「笑っていいとも！」放送終了

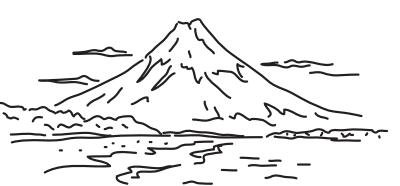


## TOHNetユーザーフォーラムを開催

2月に、宮城県と新潟県で農業とスポーツ分野におけるIT技術の幅広い可能性を紹介する「TOHNetユーザーフォーラム」を開催しました。

2017  
(平成29年)

- ICカード乗車券相互利用開始
- 和食がユネスコ無形文化遺産登録
- イチロー、日米通算4000本安打
- 特定秘密保護法成立
- 富士山、世界文化遺産登録

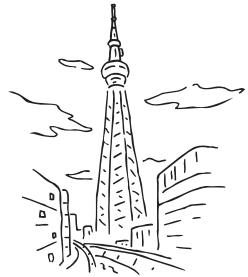


## 登米市とICT災害復旧協定を締結

登米市とICT（情報通信技術）部門の「災害時の通信設備復旧等の協力に関する協定」を締結。10月に登米市役所で締結式が行われ、協定書を取り交わしました。

2013  
(平成25年)

- 山中伸弥、iPS細胞でノーベル生理学・医学賞受賞
- 全国でアナログ放送終了
- 全国で金環日食観察
- ロンドン五輪開催（レスリング・吉田沙保里と伊調馨3連覇、柔道・松本薫、ボクシング・村田諒太、体操個人総合・内村航平ら金メダル）
- 東京スカイツリー開業



## 企業ブランド「TOHNet」導入

創立20周年を機に、さらなる企業価値と知名度の向上を図るため、「TOHNet」を企業ブランドとして、新ロゴマーク、新スローガン、ブランド・ステートメントを作成、導入しました。

2012  
(平成24年)

- 箱根駅伝、青山学院大学が3年連続優勝
- トランプ氏、米大統領に就任
- 秋篠宮眞子様ご婚約発表
- フィギュア・浅田真央引退発表
- ゴルフ・宮里藍引退発表



## 「トークネットホール仙台」記念イベント開催

仙台市民会館のネーミングライツ取得を記念し、4月にセレモニーとロビーコンサートを開催。仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターの西本幸弘さんと、渡邉千晶さん（ピアノ）が演奏を披露しました。



- 北海道新幹線新青森・新函館北斗間開業
- 熊本地震M7.3発生
- 選挙権が18歳以上に改正
- リオデジャネイロ五輪開催（日本史上最多41個のメダル獲得）
- SMAP解散

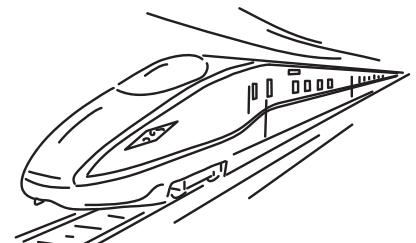


## トークネット光の提供開始

3月に、当社独自の光ファイバーネットワークによるビジネス向け光電話とインターネットサービス「トークネット光」のサービスを開始しました。



- マイナンバー制度制定
- 安保法成立
- 大村智（生理学・医学）、梶田隆章（物理学）ノーベル賞受賞
- 仙台市地下鉄東西線開通
- 北陸新幹線開業



7月に、「V-LAN」「おトクオフィス・ワン」をご利用のお客さま向けに準備する専用仮想サーバー上に、「サイボウズOffice」と「サイボウズGaroon」を構築し、運用保守を一括提供するサービスを開始しました。





提案

「おトークオフィス・ワン」と「V-LAN」、  
「仙台中央データセンター」で  
回線の安定性と安全性を守ります。

担当者／TOHKnet  
営業本部 ソリューション営業部

三塚 一征



## コープ東北サンネット事業連合様

課題

安心で安定した  
ネットワーク環境と、  
バックアップ体制を  
実現させたい。



システム部  
部長  
**新井田 匠彦様**  
(にいだ まさひこ)



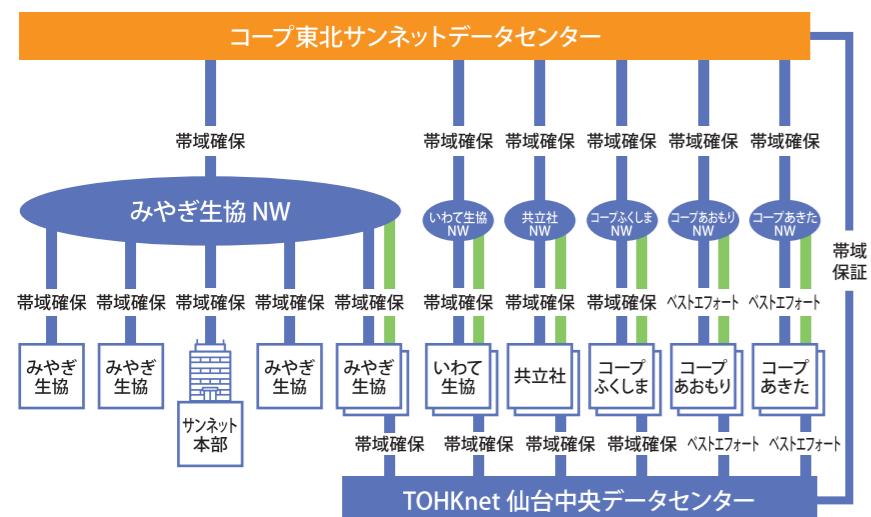
システム部開発課 情報活用・インフラグループ  
グループマネージャー  
課長  
**小野寺 公博様**  
(おのでら きみひろ)



業連合様は、すでにバックアップセンターをお持ちでしたが、東日本大震災後に当社の「仙台中央データセンター」をご見学いただきました。また、コープ東北サンネット事業連合様は、すでにバックアップセンターをお持ちですが、東日本大震災後に当社の「仙台中央データセンター」をご見学いただきました。

現在、青森と秋田はベストエフオーテ型ですが、今後も構成を見直される場合は課題解決のお役に立たれればと思います。

## マルチキャリアの回線二重化とデータセンターで構築する万全なネットワーク



Cooperative Tohoku Sanネット事業連合様には、2つのキャリアの回線を使うことで安定した通信環境を提供。事業所の規模に合わせてベストエフオーテ型と帯域確保型を併用しています。さらに、データセンターのご利用で、万が一の災害等に備えています。※青色の回線は、V-LAN (高速イーサネット網サービス)。※緑色の回線は、他社の回線 (マルチキャリア)。

※文中に記載の組織名・所属・役職・サービス名などはすべて2017年10月時点のものです。

コストを抑える広域イーサネットサービスと  
回線二重化で安定したネットワークを構築

コープ東北サンネット事業連合様には、7年前の回線の更新時期にご提案の機会をいただきました。通信速度やコスト、セキュリティなどの対応が課題でした。受発注に関するシステムのため、安定性を考慮し、他社回線とマルチキャリア構成で二重化したベストエフオーテ型の「おトークオフィス・ワン」を広帯域なネットワークで接続できる「V-LAN」をご利用いただいている。

「おトークオフィス・ワン」のご提案時は、コープ東北サンネット事業連合様と青森・秋田・福島の生協の合流時期と重なり、東北6県を最適につなぐのが課題でした。パートナー企業様と相談し、ご要望にお応えするよう努めました。その後、より高品質で安定したネットワークをご提供するために、一部を除いて回線を「V-LAN」に切り替えました。

現在、青森と秋田はベストエフオーテ型ですが、今後も構成を見直される場合は課題解決のお役に立たれればと思います。

## 提案のPOINT

「V-LAN」の高セキュリティ・高品質な  
広域イーサネットサービス

「おトークオフィス・ワン」の  
低コストのネットワークサービス

「データセンター」の  
安心で安定したネットワーク環境



- ①みやぎ生協が取り組む直販ブランド「めぐみ野」。
- ②みやぎ生協組合員さんの声から生まれた、さまざまな「コープ商品」。
- ③復興支援と地域振興を目指して販売される「古今東北」ブランドの加工品。



## Introduce \* コープ東北サンネット事業連合



コープ東北サンネット事業連合  
仙台市泉区八乙女4-2-2  
TEL.022-372-2378 http://www.tohoku.coop/

コープ東北サンネット事業連合は東北6県9生協に会員を持ち、現在112店舗を開設しています。7年前に、ネットワークの構築を見直すことになり、コストや安定性など総合的に見て、どうすべきか検討を行いました。その際、複数の会社から提案していただきました。サービス導入の決め手となったのは、TOHKnetの提案が他社とのマルチキャリアで、回線を二重化していたことと、広域イーサネットのL2だったことです。店舗の受発注システムなどは停止できないため、通信速度を含めた回線の安定性は絶対条件でした。

また、導入当初はベストエフオーテ型でしたが、さまざまな業務でネットワークの利用が増加

ました。耐震や制震対策はもちろん、3回線スポットネットワークの電源は影響を受けないことをご説明し、2015年からご利用いただいています。データバックアップセンターとして、万が一の際

に伴い、ネットワーク全体の構成を見直し、回線の増強を検討する場合を想定しています。今後も、お客さまの増加に伴い、データのバックアップセンターとして利用しておられます。また、状況に応じてさまざまな提案をしてほしいですね。

## 東北の生協の連帯により、組合員の豊かな暮らしの実現を目指す

東北の地域生協が連帯を強化し、組合員の暮らしにより貢献するため、1990年6月、いわて生協・生協共立社・みやぎ生協が東北3県の事業連帯の今後の在り方について話し合いを開始しました。その結果、1995年5月、コープ東北サンネット事業連合が設立。その後、複数の生協が加盟し、会員数は6県9生協に広がり、現在東北6県で112店舗を開設しています。

コープ東北サンネット事業連合とは、東北6県の生協が商品仕入れを統一し、それぞれの機能を集約することで、各生協の事業経営力を強化することを目的とした事業連合です。共同企画として「コープ商品」の開発に取り組んでいます。



昨年オープンした「みやぎ生協荒井店」。

## 東北6県9生協の安心で安定した通信環境を実現するためのネットワークを構築

広域イーサネットサービスと  
データセンターで、万全な通信環境を実現

え、帯域が時間帯によって不安定になってきたことから、3年前に青森と秋田以外は帯域確保型に変更しました。今までの構築を見直すことになり、コストや安定性など総合的に見て、どうすべきか検討を行いました。

その際、特に問題なく快適に利用できています。

保守の面では、東日本大震災直後に仙台中央データセンターを見学し、堅牢なセキュリティシステムや、配電線故障や停電の受発注システムなどを停止できなかったことと、広域イーサネットのマルチキャリアで、回線を二重化していたことと、広域イーサネットのL2だったことです。店舗の受発注システムなどは停止できなかったため、通信速度を含めた回線の安定性は絶対条件でした。

また、導入当初はベストエフオーテ型でしたが、さまざまな業務でネットワークの利用が増加

ました。直後に仙台中央データセンターを見直すと感じました。現在はデータのバックアップセンターとして利用しているデータを預けられると感じます。

システムや、配電線故障や停電時に備えた設備を確認し、安心

してデータを預けられると感じます。

システムや、配電線故障や停電時に備えた設備を確認し、安心

してデータを預けられると感じます。

システムや、配電線故障や停電時に備えた設備を確認し、安心

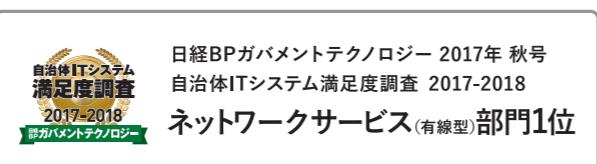
してデータを預けられると感じます。

## 日経BPガバメントテクノロジー「自治体ITシステム満足度調査」 「ネットワークサービス(有線型)部門」で2年連続1位を獲得

このたび、日経BP社発行の専門誌「日経BPガバメントテクノロジー 2017年 秋号」で発表された「自治体ITシステム満足度調査 2017-2018」の「ネットワークサービス(有線型)部門」において、当社が第1位を獲得しました。これは、前年に続き2年連続、通算5回目の受賞となります。

近年、地震や台風などによる大規模な自然災害が多発し、緊急時を含めた通信ネットワークサービスに対する自治体様のニーズが多様化する中、ネットワークのさらなる信頼性向上やソリューション提案力強化などの取り組みを全社的に展開してきました。今回の受賞は、このような取り組みが多くの中でも評価いただいた結果と考えています。

当社では、今後もさらなるお客さま満足度の向上を目指し、より親身できめ細やかな「お客さま本位」の姿勢に立ち、常にお客さまの求めるサービスを提供してまいります。



(参考)

### 日経BPガバメントテクノロジー 2017年 秋号 自治体ITシステム満足度調査 2017-2018

1.選出日:2017年9月25日 2.選出手本:日経BP社 3.掲載媒体:「日経BPガバメントテクノロジー」(2017年秋号) 4.調査概要:日経コンピュータ誌が企画・実施した「顧客満足度調査」(対象は民間企業を含む1万1,621社・団体の情報システム部門)のうち、官公庁・自治体の計201団体からの回答を集計したもの(調査票発送数は1,627件)。調査の実務は日経BPコンサルティングが担当。官公庁・自治体に限定した回答率は12.4%。調査期間は2017年5月8日から6月14日まで、郵送法で実施。



## 便利・お得・安心・確実な □ 座 振 替

サービス料金のお支払いに、お客さまご指定の預金口座から自動的にお支払いが完了する  
口座振替をご利用いただけます。国内ほぼすべての金融機関がご指定いただけます。

お支払いの際、  
金融機関に出向く必要がなく便利です。



現金を持ち歩く必要がなく安心です。

お支払いの際、手数料がかからずお得です。

一度お手続きいただければ、毎月自動的に振替があるので、  
お支払い忘れがありません。

ご質問・お問合せは右記のフリーダイヤルまで **0120-056-561** 営業推進部お客さまサービスグループ  
【受付時間】平日9:00~17:00

## 読者プレゼント

「JoinT」をお読みいただきましてありがとうございました。vol.21は工業デザイナーの奥山清行氏、当社25周年特別企画などを特集しました。  
今後も皆さまのご意見を参考に、よりよい誌面づくりを行ってまいりますので、ぜひアンケートにご協力ください。

アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で下記の賞品をプレゼントいたします。



**A**  
奥山清行デザインの  
鉄瓶 コーヒー&ティーポット「MAYU」  
5名さま

メーカー/(株)菊地保寿堂 サイズ/W120×D91×H87mm、  
330ml(カップ約2杯分)重さ/550g このポットは必須としての機能で製作されており、お湯を沸かす茶器ではありません。



**B**  
みやぎ生協の  
古今東北おすすめセット  
5名さま

※Bの応募は20歳以上の方に限らせて  
いただきます。



**C**  
岩手畜産流通センターの  
「味工芸」ハム詰合せ  
5名さま

乾塩・熟成 ベーコン×1本、熟成 糸巻きロースハム×1本、  
本格 烧豚×1本

応募方法

下記URLより「JoinT読者プレゼント」にアクセスして、  
アンケートにお答えの上、ご応募ください。  
<https://www.tohknet.co.jp/joint/>



25年前の1992年は、通信手段としてボケベルが使われ、その後にPHSや携帯電話が普及し、現在はスマートフォンが主流となりました。  
四半世紀の時を経て、情報との関わりが大きく変化してきました。冷静に正しく情報を判断できるよう心掛けたいものです。

編集  
後記

## 秋田の冬の風物詩 「横手の雪まつり」が開催されます



ミニかまくらは2,000個程作られ、光のお花畑のように幻想的な雰囲気を醸しだします(上)。勇壮に練り歩くばんでん(下)。

かまくらは水神様をまつる小正月の行事で、約450年の歴史を誇ります。藩政時代、武家の住む内町では子どもの無事な成長を、商人が住む外町では五穀豊穣や商売繁盛を、ともに雪室の中で祈願した風習が融合し、現在の形になつたといわれています。

毎年2月15日・16日に開催されており、市内の4会場に大きなかまくらが100基ほど作られ、中では甘酒や餅などが振る舞われます。ばんでん(梵天)は、火消しの纏(まと)い)のような形をした神祭用具の一つ。豪華な頭飾りを受けたばんでんを旭岡山神社へ奉納する「ばんでん奉納」は小正月の神事で、毎年2月17日に行われます。巨大なばんでんが先陣を競つて神殿で押し合う様子は迫力満点。前日の16日には、ばんでんの出来栄えを競うコンクールも開催され、意匠を凝らしたばんでんを間近で見ることができます。期間中は、このほか様々なイベントが開催されますので、雪国の風情をたっぷりお楽しみください。

横手公園の会場では、ライトアップされた横手城も楽しめます。子どもたちが「あがってたんせ(おあがりください)、おがんでたんせ(祈ってください)」と声掛け、かまくらの中に誘います。

### 【かまくら】

●2018年2月15日(木)・16日(金)18:00~21:00

#### ●かまくら会場

横手市役所本庁舎前道路公園  
二葉町かまくら通り  
羽黒町武家屋敷通り  
横手公園  
※かまくらの主な会場を巡る無料巡回バスが約10分間隔で運行します。お気軽にご利用ください。

#### ●ミニかまくら会場

蛇の崎川原  
横手南小学校校庭

### 【ばんでん】

●ばんでんコンクール  
2018年2月16日(金)9:30~13:00頃

●会場  
横手市役所本庁舎前おまつり広場

●旭岡山神社梵天奉納祭  
2018年2月17日(土)10:00~13:00頃

●会場  
横手市役所本庁舎前おまつり広場～  
旭岡山神社



岩手県産の豚肉を使用した人気No.1の「味工芸」ハム詰合せ。  
代表作の乾塩・熟成 ベーコン、熟成 糸巻きロースハム、本格 烧豚を詰合せた質・ボリュームともに充実したセットです。

【お問い合わせ・お申込み先】

・オンラインショップ <http://iwachiku.shop-pro.jp>  
・電話 0120-41-8616または019-676-4600  
・受付時間 9:00~17:00(土日・祝日・年末年始を除く)



## 岩手畜産流通センター 様

TOHKnetのサービスをご利用いただいている  
ユーザー企業さまをご紹介します。

お客様  
紹介

「いわちく」の愛称で親しまれる岩手畜産流通センターは、生産者の皆さまから仕入れた牛や豚を処理・加工する岩手県唯一の産地食肉センターです。食肉の処理・加工製品の製造・販売を通じ、郷土が育む恵みを全国にお届けしています。安全・安心でおいしい食肉製品を提供し、豊かな食生活に貢献したいとの理念から、国際的に認められた衛生管理の手法HACCPに対応し、品質・衛生管理を徹底。厳しい基準をクリアした製品の数々は、日々の食卓を彩るだけではなく、贈答品としても人気があります。おおらかな岩手の大地に育まれた上質な豚肉・牛肉を、こだわりの製法と熟練の技で作り上げた味の工芸品「味工芸」シリーズは、「いわてのギフト」として定番の人気。ハムやベーコン、焼豚などの単品から個性豊かな詰合せまでバラエティ豊富に取り揃え、お世話になつた方や大切な方への贈り物におすすめです。

「いわちく」の愛称で親しまれる岩手畜産流通センターは、生産者の皆さまから仕入れた牛や豚を処理・加工する岩手県唯一の産地食肉センターです。食肉の処理・加工製品の製造・販売を通じ、郷土が育む恵みを全国にお届けしています。安全・安心でおいしい食肉製品を提供し、豊かな食生活に貢献したいとの理念から、国際的に認められた衛生管理の手法HACCPに対応し、品質・衛生管理を徹底。厳しい基準をクリアした製品の数々は、日々の食卓を彩るだけではなく、贈答品としても人気があります。おおらかな岩手の大地に育まれた上質な豚肉・牛肉を、こだわりの製法と熟練の技で作り上げた味の工芸品「味工芸」シリーズは、「いわてのギフト」として定番の人気。ハムやベーコン、焼豚などの単品から個性豊かな詰合せまでバラエティ豊富に取り揃え、お世話になつた方や大切な方への贈り物におすすめです。

株式会社 岩手畜産流通センター 岩手県紫波郡紫波町犬渕字南谷地120 TEL.019-672-4181 <http://www.iwachiku.co.jp>

# IT INFORMATION

～IT分野の旬な情報を届けします～

東北6県と  
新潟県の

## ベテランビジネスマン109人に聞きました! こんな「働き方改革」が理想!

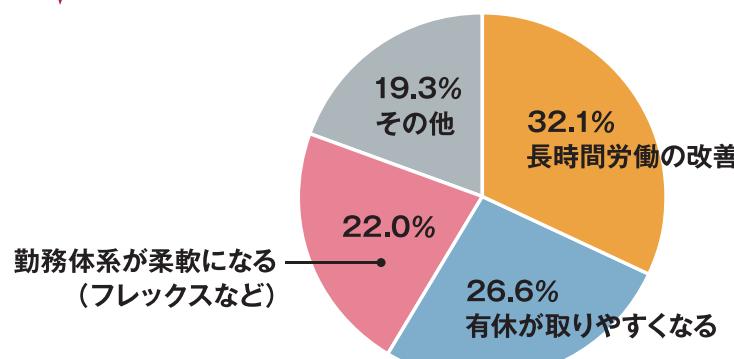
「働き方改革」と聞いてイメージする働き方は人それぞれです。

東北と新潟で働くベテランビジネスマンに、働き方改革や、仕事のムダについてのアンケートを実施しました。

〔調査期間：2017年9月27日～9月29日 調査方法：インターネット調査〕

〔対象：東北6県・新潟県で働く35歳～60歳男性 有効回答数：109名〕

Q. 「働き方改革」であなたがもっとも実現して欲しいことは？



上位3項目はいずれも、時間の制約に関する結果となりました。ベテランビジネスマンは、働き方改革で、時間にとらわれない働き方の実現を望んでいるようです。

その他にも、こんな結果がわかりました。

「最も減らしたい」  
と思うもので多かったもの

- 第1位 会議に参加する時間 (32.1%)
- 第2位 通勤や取引先への移動時間 (16.5%)
- 第3位 探しものをする時間 (11.9%)

また、書類の共有については、いつでもどこでも最新の情報を見ることができ、共有の方法やツールが統一されていて、スマートフォンやタブレットなど、パソコン以外の端末からも検索可能になったら便利を感じているようです。

この他にも、アンケートでは「自分のオフィスがアナログだと感じるとき」や、「働く上でストレスだと感じているもの」「会議やプレゼンでの失敗体験」などについての調査を実施しています。

仕事や時間のムダを改善し、理想の実現をお手伝いするソリューションをWebでご紹介しています。

詳しくはWebでチェック!  
 ●全17問のアンケート結果  
 ●オフィスの電子化に役立つ資料のダウンロード

東北電力グループサイト  
[www.tohoku-epco.co.jp/group/jt21](http://www.tohoku-epco.co.jp/group/jt21)



「トクネットジョイント」で検索  
 検索



モバイル



トクネット  
**TOHKnet**  
 つなげる力を、明日のために。

【お問い合わせ】TEL:022-799-4211 (受付時間／平日 9:00～17:00) e-mail:joint@tohknet.co.jp